



にしたて

学校教育目標

ふるさとと共にかがやき、
よりよく生きる子どもの育成

～ありがとうを丁寧な言葉と
心を込めた振る舞いで伝えよう～

大館市立西館小学校 大館市比内町笹館字前田野 7 7 番地 (TEL55-0324) 令和 7 年 6 月号 (R 7. 6. 2 0)

「自分で 自分たちで」

今年度西館っ子に付けたい力は、「自分で 自分たちで」であることを、4月号で書きました。自分は何をしたいのか、何をすべきなのか、自分で、自分たちで考え進んで行動できる子どもになってほしいという思いからです。これが、今年度の西館小のキーワードになっています。

6月2日(月)、3年生の倉持莉那さんからお手紙をもらいました。内容は、

校長先生へ

いつか全校のみんなでダンスの大会をやりたいです。いいですか？ (いい・ダメ)

という内容でした。もちろん答えは、「やりましょう」です。3年桂田こなつさんも加わり、どうしたら実行できるのか、一緒に考え、計画を立て、6月6日(金)ドリームタイム(昼休み)に、体育館で「ダンスを楽しくおどろう会」を実施しました。体育館の割当て表を見ながら、体育館を使わせてくれるよう交渉するところから始めました。全校に参加の呼びかけ、ポスターでの周知、司会原稿づくりなど、全て「自分で 自分たちで」考えて準備を進めました。

本番では、20人以上の子どもたちが集まってくれ、楽しくダンスを踊ることができました。ダンスの見本を見せたり、ダンスが上手だった人を紹介したりしてくれました。最後には、参加した子どもたちから、「楽しかった」「またやりたい」という感想が出ました。みんなの笑顔あふれる会になり、大成功でした。



見本のダンスを踊る
莉那さん(左) とこなつさん(右)



子どもたちを取り巻くこれからの社会は、少子化・高齢化、デジタル技術の発展等、子どもたちは激しい変化が止まることない時代を生きることになります。子どもたちにとって重要なことは、「自らの人生を舵取りする力を身に付けること」「持続可能な社会の創り手となること」「豊かな可能性を開花できること」があげられています。自分たちがやりたいと思ったことを、どうすれば全校のみんなにも楽しんでもらえるのか、「自分で 自分たちで」考え舵を取り、全校の笑顔を開花してくれました。今後も、学校生活を通じて、未来の創り手となるために必要な力を育めるよう子どもたちを見守っていきたいです。

(校長 田山 律子)

読み聞かせグループ「おもち組」の朗読を楽しみました!

読書は、物語の情景を思い浮かべたり、登場人物の心情と自分と重ね合わせることで、豊かな心を育むと言われています。子どもたちは、お話に引き込まれながら、想像力を膨らませ、「自分だったら…」などの思いをもって、朗読をじっくりと聴いていました。

これから、月に一度ありますので、楽しみながらさらに心の成長につなげてほしいです。



みんなでプール清掃を頑張りました!~5・6年生~

今年のプール授業も、間もなく始まります。それに向けて、5年生と6年生が力を合わせて、プール清掃を頑張ってくれました。プールサイドの杉や落ち葉を集めては、一輪車で捨てに行く作業を何往復もしてくれました。また、大・小プールの底の汚れもデッキブラシで一生懸命きれいにしてくれました。

おかげで、全学年で楽しくプール授業ができそうです。暑い日でしたが、最後まできれいにしてくれてありがとうございました。



「租税教室」で税金の大切さを学習~6年生~

6月9日の租税教室で、大館法人会の方から「税金」について学びました。納税について「もし税金を納める制度がなくなったら…」ということをアニメマンガを見ながら分かりやすく解説してもらいました。「ゴミの収集車がこない」「安全な生活ができない」など、税金がいろいろなところに使われていることを初めて知り、税金により自分たちの生活が支えられていることを学びました。また、模擬紙幣で「1億円」を体験して、その重さにとても驚いていました。この授業で、税金の大切さを学び、自分たちが普段の生活を安全に過ごしているのは、皆が納めている税金であることを学んだ6年生でした。



皆様の御協力に感謝申し上げます

令和7年度 後援会費の納入
状況(6/17現在)

- 弥助町内会 様
- 大巻町内会 様
- 片貝・ニツ森町内会 様
- 板戸町内会 様
- 前田野町内会 様

ご協力お願いします

今年度もアルミ缶回収を行う予定です。
詳細は、7月号でお知らせします。